

大阪府立芥川高等学校 令和5年度第2回学校運営協議会 議事録

校名	府立芥川高等学校
(准)校長名	富山 一紀

開催日時	令和5年11月22日(水)
開催場所	府立芥川高等学校 校長室
出席者(委員)	清水会長、吉田委員、芝野委員、西田委員、伊藤委員
出席者(学校)	校長 富山、教頭 吉岡、事務長 川谷、首席 藤原、首席 渡邊、進路指導主事 片山、書記 杉本、西村
協議資料	令和5年度学校経営計画進捗状況、学校パンフレット、グローバル専門コースパンフレット 令和5年度学校教育自己診断設問等、進路指導部資料 令和6年度使用教科書選定について
備考	

議題等(次第順)

- ・6月から11月の学校の動きについて(報告)
- ・学校教育自己診断の設問について(協議)
- ・令和5年度学校経営計画にもとづく本校の取組みの進捗状況について(協議)
- ・進路指導部より(現状報告)
- ・令和6年度使用教科書選定について(報告)
- ・その他

協議内容・承認事項等(意見の概要)

○授業参観について、委員から「連休前の6限目の授業であったが生徒の頑張りが見られた」「教師はプロジェクタを効果的に使用し、生徒もタブレットを使った調べ学習を自然に行なっている」「机の上に他教科の教材を置いたまま授業を受けている生徒が見られ、気になった」との感想が寄せられた。

○第1回学校運営協議会(6月)以降の学校の様子として、体育祭やオーストラリア語学研修などが3年ぶりに制限なく実施できたこと等が報告された。

○「学校教育自己診断」について、経年変化を見るためにも、生徒・保護者・教員とも昨年度と質問項目を変えずに実施する予定であることが報告された。

○学校経営計画の進捗状況の報告について、委員から以下の質問・助言があった。

- ・「1, 1)学力の向上」において、ICT機器活用の校内研修を本年度2回実施し、授業で徐々に活用が進んでいるとの報告について、委員から「ICT機器の活用によって、めざすべきところをどのように定めているのか」との質問があった。機器導入のきっかけは、感染症に際して学習を止めないようにすることであったが、現在は教員がICT機器に慣れていくことで、さまざまな教育の可能性を探って利用を進めているとの回答があった。
- ・委員より「授業改善のための先生同士の授業見学について、現状はどうか」との質問があった。公開できる授業の日程を職員室に掲示して見学を呼びかけ、見学した後は、授業の良かったところや改善点をシートに書いてもらって進めているとの回答があった。
- ・「2, 1)使える英語力の育成、2)国際感覚の育成」について、京都外国語大の特別講義、外部機関による英語力向上プログラム、海外語学研修、英検校内実施(希望者)等、また特に2年生で異文化理解をテーマとした修学旅行、総合校外研修等、さまざまな取組みの充実を図ったとの報告があった。委員からは「子どもが、修学旅行でさまざまな文化体験をし、歴史にも触れることができた」と評価していただいた。
- ・「3, 2)体験活動充実」について、保育園実習、高齢者疑似体験等の実施報告があった。
- ・「3, 3)学校行事・部活動の振興」について、部活動の入部率が下がっている現状(74.5%→72.9%)の報告に対し、委員から「部活動に加入していない生徒は、その時間何をしているのか」との質問があった。「きちんとした調査を行ったわけではないが、学校外のことに目が向いてしまっている生徒がいるようである」との回答であった。
- ・「4)規範意識の醸成」では、遅刻が多い生徒の指導を多くの教員がかかわる形に変更したが、未だ遅刻者の減少には至っておらず課題となっている報告があった。委員からは、情報モラル教育の取組みに関して質問があり、生徒同士のトラブルを避けるためにもいっそう重視して取り組んでいくべきとの助言があった。
- ・「4, 2)教職員の働き方改革」では、超過勤務は減少傾向にあるとの報告に対し、委員からデジタル採点システムの利用状況の質問があった。2学期中間考査より、利用できる教科から順に利用しているとの回答があった。

○進路指導主事より、現在の進路指導状況を以下のように報告。①指定校推薦は、増加傾向。面接指導を丁寧におこない、看護系専門についても別に面接指導を行なっている。②共通テストに志願者は減少している。学校あっせんによる就職者は2名中2名内定。公務員志望者も1次試験は通過。委員から「総合型入試に比重を重くする大学が増加する傾向にある。その対応も進めつつ、一般入試の最後まで粘れるようどう生徒を指導するかがカギになる」との助言があった。

○令和6年度使用教科書について、採択教科書と採択理由の報告があった。

次の会議日程

日時	令和6年2月中旬～下旬
会場	府立芥川高等学校 1階 校長室